

CS02-3 6年制薬剤師教育への期待

○藤井 基之¹

¹前参議院議員

今から約 140 年前、鎖国を解いた明治新政府は近代化を目指し、国民教育・指導者の育成に力を入れる。

ドイツ医療を目指した政府はドイツより外人医師を招聘し、教えを請う。そこで医学とは別に薬学を興すよう求められる。

1874（明治 6）年政府は第一大学区東京医学校に 5 年制の製薬学科を設置し、20 名の生徒を取ることを決めた。その後 1882（明治 15）年には薬学校通則が布達され、3 年制の甲種薬学校と 2 年制の乙種薬学校ができる。生徒数がゼロとなり存亡の危機に瀕していた製薬学科は、1887（明治 20）年 3 年制の薬学科として再スタートする。そして 1947（昭和 22）年学校教育法に基づく 4 年制教育となり、2004（平成 16）年 6 年教育制が誕生した。

関係法案は 2 本。うち「改正学校教育法」は 4 月 27 日衆院で可決、引き続き 5 月 14 日参院で可決され、成立。「改正薬剤師法」は 5 月 14 日参院で可決、6 月 15 日衆院で可決され、成立した。

二法案とも衆参の委員会及び本会議では、すべて全会一致での可決であった。

その 2 年後の 2006（平成 18）年、改正学校教育法は施行に移され、2011（平成 23）年には 6 年制教育の第 1 期生が卒業する。

21 世紀に入り、規制緩和の流れを受け薬学教育を担う大学は急増した。平成 20 年には大学数 74 校を数え入学定員は 1 万 3 千人を超える。平成 20 年度の学部学生総数に占める薬学生の数は 5 万 4 千人を超え、全学生数の 2.2% に達している。薬学学生数の増加は本来歓迎されしかるべきものであろう。

2008 年ノーベル化学賞は長崎薬専（現長崎大学薬学部）で薬学を学んだ下村脩博士が、GFP の発見により受賞された。

平成 20 年薬剤師合格者数は 1 万 487 名、平成 21 年合格者数は 1 万 1 千 300 名と 4 年制教育による正規卒業生薬剤師が誕生した。2 年後には何人の 6 年制教育による薬剤師が誕生するであろうか。

新教育制度に大いなる期待を持ち続け、関係者とともに新制度の定着に向け一層の努力を傾注したい。
在校生がゼロとなった明治時代の悪夢は決して繰り返さない。